

会 議 録

会 議 名	第4期小金井市史編さん委員会（平成28年度第2回）		
事 務 局	生涯学習課 文化財係		
開 催 日 時	平成28年11月14日（月）午前10時から11時		
開 催 場 所	小金井市役所第二庁舎801会議室		
出 席 委 員	根岸委員長 牛米副委員 中嶋委員 日高委員 林委員 井上委員 上原委員 山本委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	石原生涯学習課長 山崎文化財係長 高木主事（学芸員）		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	無
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由			
	<ol style="list-style-type: none"> 1 第4期市史編さん委員委嘱状伝達式 2 委員長、副委員長の互選 3 報告事項について <ol style="list-style-type: none"> (1) 活動報告について <ol style="list-style-type: none"> ア 各部会について イ 市民協力員について (2) その他の事業 <ol style="list-style-type: none"> ア 『市史編纂資料第56編 梶野家文書』の編集について 4 議 題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 『小金井市史 資料編 近世』の発行について <ol style="list-style-type: none"> ア 目次・構成について イ 編集作業スケジュールについて (2) 今後の市史編さん事業予定について <ol style="list-style-type: none"> ア 『小金井市史 資料編 考古』 イ 『小金井市史 通史編』 5 配付資料 <ol style="list-style-type: none"> (1) 第4期市史編さん委員会委員名簿 (2) 『小金井市史 資料編 近世』目次・掲載資料リスト (3) 『小金井市史 資料編 近世』発刊スケジュール（案） (4) 『小金井市史編さん年次計画』 (5) 小金井市史編さん委員会 編集委員会議 概要 (6) 『小金井市史 通史編』構成（案） (7) 東京の文化財第121号 		

- (8) 文化財センター企画展チラシ
- (9) 月刊こうみんかん 7～11月号
- (10) 東京文化財ウイーク 2016パンフレット(通年公開編、都別公開・企画事業編)

6 次回の会議日程(予定)

平成29年 2月 6日(月) 午前10時～

於：第二庁舎8階801会議室

会 議 結 果

石原生涯学習課長 第4期市史編さん委員会の発足にあたり、委員長が決まるまでの間、司会進行を務めさせていただきます生涯学習課長の石原です。

第4期市史編さん委員会の任期につきましては、平成28年8月20日から平成31年8月19日までの3年間となっております。

第4期の委員の選任にあたりましては、事前に、事務局から委員の皆様様に再任のご意志を確認させていただいております。

1 第4期市史編さん委員委嘱状伝達式

石原生涯学習課長 それでは、配付資料の第4期委員の名簿順に委嘱状の伝達を行いたいと存じます。市長が委員のお席の前で委嘱状をお渡しいたしますので、自席でお受け取りくださいますようお願いいたします。

西岡市長 委嘱状の伝達を行います。

委嘱状 根岸茂夫様、第4期小金井市史編纂委員会委員を委嘱する。
小金井市長 西岡真一郎 よろしく願い申し上げます。
(他委員にも同様に委嘱状を渡した。)

石原生涯学習課長 それでは、市長から市を代表いたしましてご挨拶を申し上げます。

西岡市長 昨年12月に市長に就任した西岡です。日頃からの市政運営に対するご協力、またこのたびの委員就任に対し、深く感謝申し上げます。

平成30年度の市制施行60周年に向けて、平成20年度に着手した市史編さん事業ですが、「市史編さん大綱」に基づき、多くの関係者のご協力を得て、今日まで編さん作業を進めてきました。これまでに、『小金井桜資料編』・『近代資料編』・『現代資料編』の3巻が発刊され、事業8年目に入った今年度は『近世資料編』の刊行が予定されています。

本市には、小金井桜や国分寺崖線など緑豊かな自然が残っています。また、地域社会を支えてきた先人たちの記録も大切に引継がれてきました。そしてまた、長年に渡る郷土史研究の成果と蓄積、これらを市民共有の財産として後世に継承することは、現在の地域社会に生きる我々世代に課せられた責務であり、大切な役割でもあると認識しています。

私も、川崎平右衛門の功績、天皇陛下が昭和21年から約3年半お住まいになられた御仮寓所について勉強する機会がございまして、地域の歴史を継承していくことの大切を強く感じました。

今後は、『考古資料編』及び市史の集大成となる『通史編』を編さんするために、第4期市史編さん委員会委員の皆様には、編集方針などについて様々な視点から意見をいただきたいと存じます。経験豊富な皆様の率直なご意見をお聞きし、将来の市民からも喜ばれる市史を編さんすべく、市を挙げて力を尽くしてまいります。

皆様お忙しい方々とは存じますが、よろしくお力添えをお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

石原生涯学習課長 市長は、公務のため、ここで退席させていただきます。

委員長・副委員長の選任につきましては、「小金井市史編さん委員会条例」第5条に、委員の中から互選するとなっております。選出の方法は

推薦によりたいと思います。

2 委員長、副委員長の互選

互選の結果、根岸委員が委員長に再選され、牛米委員が副委員長に選出された。

石原生涯学習課長 ここで議事進行を、根岸委員長に代わります。

根岸委員長 今後も皆様のご協力をいただければと思います。よろしくお願い致します。

3 報告事項について

(1) 活動報告について

ア 各部会について

<考古部会>

日高委員 市内出土資料は、各地に分散所蔵されているので、順次、資料の所在確認の作業を行って参りました。都外に所蔵する資料は確認できていませんが、それ以外は可能な範囲で調査しています。市域の遺跡は、旧石器・縄文時代の資料が大多数を占めるため、両時代の全体像の把握に努めています。例えば、調査地の位置図や住居跡の分布図作成を行っています。

資料編では多くの写真の掲載が必要です。そのためには、写真撮影を専門業者に委託できないかと考えています。委託については、本委員会でご検討いただければと思います。委託期間は来年度上半期を想定しています。

旧石器時代の遺跡は全国的に有名ですが、石器の原産地推定の分析は十分な調査がされていません。市史編さんにおいて分析することが大切です。分析に際しては、長年、石器の分析及び研究に携わってきた、東京学芸大学の先生・研究室が適任と考えます。調査は、非常に多くの石器を扱いますので、資料編の編集期間を考慮しますと、早速今年度からはじめ、来年度にかけて進めていく予定です。こちらも、業務委託として、依頼できればと考えておりますので、合わせて検討していただきたいと思います。

中世については、史料の調査が進んでいます。近世以降についても、絵地図等と考古資料との比較も視野に入れながら調査しています。

山本委員 市外所蔵資料は、返してもらうことは可能ですか。

日高委員 過去（行政発掘調査前）に、個人や大学が遺跡調査し、各自持ち帰って所持してきた経緯がありますので、返却してもらえるものかは検討の余地があります。

石原生涯学習課長 調査委託は、市史編さん年次計画に基づいて、予算の範囲内で実施可能な調査を検討します。

根岸委員長 両委託の必要性について、ご異議ございますか。

（各委員） 異議なし。

根岸委員長 委託については、事務局と相談して進めてください。分析については、

市内所在の大学と連携して行うことが望ましいでしょう。近世資料が触れられましたが、他分野で調査を進めていければ良いです。

<近世部会>

根岸委員長 後ほど、『小金井市史 資料編 近世』と合わせて報告いたします。

<近代部会>

牛米委員 月1度に部会を開き、調査活動の報告会を実施しています。通史編刊行に向けた章立ての構成を検討してきました。

<現代部会>

中嶋委員 1つに、通史編の構成を検討しています。2つに通史編執筆に要する補充調査を行っています。法政大学図書館所蔵の資料や学習院アーカイブズ所蔵資料（東宮仮寓所関係）です。東宮仮寓所では、資料から児玉幸多氏が関わっていることが判明していますが、現在精査中です。3つ目は、聞き取り調査を順次実施しています。市政や議会・社会教育・文化等の関係者となります。今後も、継続して調査してまいります。

イ 市民協力員について

高木主事（学芸員） 市史編さんのため、資料収集や独自の調査をお願いしています。毎月、活動報告を受けており、通史編に活用願いたいとおもいます。1年間の調査内容につきましては、次回の委員会に報告いたします。年次計画では、市民協力員の活動は、本年度までとなっていますが、来年度も継続したいと考えています。

根岸委員長 市民協力員からは、とても丁寧で精緻な調査報告を受けています。活動の必要性は、皆様十分に認識されておりますが、ご異議ございませんか。

（各委員） 異議なし。

(2) その他の事業

ア『小金井市史編纂資料第56編 梶野家文書』の編集について

高木主事（学芸員） 今年度は、市史編さん資料第56編として、梶野家文書を発行します。梶野家文書は、1,000点を超す膨大な資料群であり、今後、複数年に分けて発行する計画です。現在も、根岸先生及び市民グループの古文書の会が継続して翻刻にあたっています。今年度は、発行できる翻刻史料から抽出し、200頁前後を発行することとします。現在、原本校正を行っています。

なお、梶野家文書は、これまで、史料の原本は所有者のもとにあり、市では写真データをもとに翻刻してまいりました。そこで、所有者に市史編さん事業の趣旨を改めてご説明したところ、この度、寄託していただけることになりました。原本は文化財センターにてお預かりしています。

もう一点、資料寄贈の報告がございます。「皆木繁宏日記」について、これまで文化財センターにてお預かりしていましたが、皆木家より寄贈依頼がありました。市史編さんに利用させていただきたいと思えます。小

金井市文化財専門委員などを歴任された、郷土史家でもある皆木さんは、戦前から戦中・戦後と浴恩館で勤務しておりました。戦時中の小金井の様子や空襲、世相等が分かる貴重な資料です。

根岸委員長 皆木繁宏日記の寄贈は大変嬉しいことですし、様々な場面で活用いただきたいと思います。

4 議 題

(1) 『小金井市史 資料編 近世』の発行について

根岸委員長 掲載史料の一覧(資料2)及び発刊スケジュール(資料3)をご覧ください。史料は合計約400点の掲載を予定しています。今後、事務局及び調査員を含めて編集・校正作業を進めます。

中嶋委員 資料1の「呑水」「養料金」について説明をお願いします。

根岸委員長 「呑水」は飲料水のこと、「養料金」は新田開発で入植した者への手当のことです。近世史料は、難解な言葉が並びますので、資料編では内容を分かりやすくする工夫として網文を史料毎に付す試みをしております。

(2) 今後の市史編さん事業予定について

高木主事(学芸員) 資料4は、事務局が作成した計画案です。平成29年度は、資料編を刊行した、近世及び近代・現代の3部会は原稿執筆を進めていただきまして、年度末までの完成を目指します。考古部会は、平成30年の10月までの原稿締め切りといたしました。これは、平成30年度の上半期に資料編刊行との兼ね合いがあるためです。また、市史編さん委員会においては、通史編原稿の内容確認をお願いしたいと存じます。

根岸委員長 平成29年度末までには、3部会は原稿の執筆をお願いします。特に考古部会は、資料編と通史編の編集・執筆を平成30年度に計画されており大変な作業となります。

日高委員 計画に沿って進められるよう努めます。資料編・通史編ともに時代毎に項目立てていることは共通しています。頁数に応じた資料の選別を行っていくこととなります。

根岸委員長 (各委員) この計画でいかがでしょうか。ご異議ございませんか。
異議なし。

根岸委員長 各部会の皆様よろしくお願い致します。

高木主事(学芸員) 通史編の方針(資料5)については、6月13日の編集委員会議において、話し合われました。体裁は、A5版で縦書き、900~1,000頁、箱入りとし、4頁に1頁(1つ)は写真・図表類を挿入します。本文に加えて、必要に応じて写真図版類、年表などを掲載します。

通史編の構成案(資料6)は、4部会からそれぞれ章立ての構成案を提示していただき、事務局で集約いたしました。これ以外では、近代及び現代部会は、さらに細かい項目を立てておりますが、今回は通史の流れを分かりやすくするためにまた、叩き台という性格上、章と節までと

させていただきました。

根岸委員長 通史編の執筆要項の作成も必要と考えます。本日も本委員会の後、通史編刊行に向けた編集委員会議を行います。今後も、編集委員会議で具体的な方針を固めていき、本委員会でご意見をいただくという形をとりたいと思います。

議題は以上となりますが、ご意見やご提案はございますか。

林委員 今後の予算について確認がございます。『資料編 考古』『通史編』を含めた編さん事業は、計画通りに進めるための予算は確保できそうですか。

石原生涯学習課長 平成30年度の集大成に向けた計画は示していますので、一定の予算はとれる見込みです。ただし、部会立ち上げの遅延等の理由で、調査・活動が次年度送りになってきている現状があります。そのため、未執行範囲分の予算を次年度で確保できるのかは難しいところがあります。

根岸委員長 それでは、来年度の開催予定について、お願いします。

山崎文化財係長 平成29年度の委員会開催日について、会議室の事前予約上の手続き上の関係で、例年の開催時期を参考に想定で案を出させていただきました。第1回は平成29年5月15日（月）、第2回10月16日（月）、第3回は平成30年2月5日（月）を想定しておりますが、皆様のご都合はいかがでしょうか。

日高委員 次年度の月曜日午前は既に予定があります。2月以降は予定が空きます。

根岸委員長 第1回は平成29年5月15日（月）午後でも私は大丈夫ですが、皆さんはいかがでしょうか。

（各委員） 委員長に合わせます。

根岸委員長 その後の予定は、まだ先のことになりますので、次回の会議の頃でしたら、ある程度の見通しがつくかと思しますので、再度皆様のご都合をお聞きすることにします。

それでは、本日の議題は全部終了いたしました。次回は、平成29年2月6日（月）午前10時からとなります。